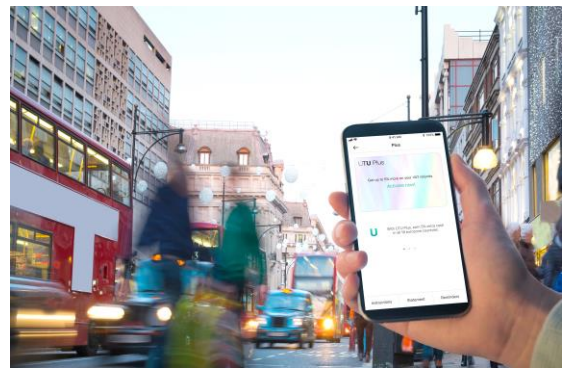


## UTU(ユーツー)が画期的な付加価値税(VAT)還付 サービスアプリ「UTU Tax Free」を発表 ～日本および世界からヨーロッパを訪れる旅行者に より大きなキャッシュバックを実現～

シンガポール拠点のデジタルリワードプラットフォームである UTU(ユーツー)が、現在の不透明かつ消費者に不利とも言える付加価値税(VAT)還付の仕組みを革新し、より多くのメリットを買い物客や旅行者にもたらしめます。

東京【11月19日(火)】-シンガポールを拠点とするデジタルリワードプラットフォームである UTU(ユーツー)は、世界各国からの旅行者がヨーロッパで付加価値税(VAT)の還付をより多く、手軽に受け取ることができるアプリ「**UTU Tax Free**」を発表しました。UTUは、デジタルテクノロジーを用いることで、これまで煩雑な手続きを簡素化し、現在、一般的な付加価値税(VAT)の還付割合が約55-60%に留まるのに対し、より多くの還付を実現して参ります。



アプリ内の『**UTU Direct**』サービスを利用することで、まずはイタリアで、世界で初めて85%の付加価値税(VAT)の還付を実現します。海外からの旅行者は、イタリアで発行された付加価値税(VAT)還付申告書であれば、どの還付事業者が発行したもので、市内や空港にあるUTUのサービスカウンターに持ち込むことで、付加価値税(VAT)の85%を還付金として受け取ることができます。

UTUはさまざまな信販会社やクレジットカード会社と提携し、画期的な製品を開発することで、書類ベースの不透明な手数料システム等のために、買い物客が本来受け取れるはずの付加価値税(VAT)の還付金を十分に受け取れていない免税市場に革新と公平性をもたらします。

UTUは、付加価値税(VAT)の還付事業分野で約25年の経験を持つアサド・ジュマホイ(**Asad Jumabhoy**)を共同設立者とする企業です。ジュマホイは、業界トップとして名高いGlobal BlueやPremier Tax Free(現在のPlanet)で企業価値の向上に中心的役割を果たしてきました。フランス、イタリア、シンガポールの経験豊富なチームと連携しながら、UTUは、利用者の立場から付加価値税(VAT)の還付サービスをはじめ、モバイルで自由につながることでできるデジタルの世界で、買い物客と店舗の双方がより大きな価値を得られる、新しいビジネスモデルの開発に注力しています。

## ヨーロッパの日本人買い物客に公平性を

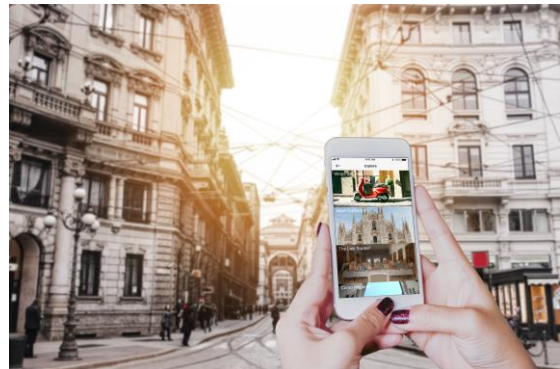
日本人旅行者にとって、ヨーロッパは依然として最も人気の高い渡航先です。2018年にエイビーロード・リサーチセンターが行った調査によると、日本人旅行者が今後行ってみたい渡航先の1位はイタリア(34.5%)、2位はフランス(32.9%)、3位はスペイン(32.8%)でした。

ヨーロッパでの消費額が増加すれば、付加価値税(VAT)の還付を求める旅行者も増加します。同時に、本来受け取る権利のある還付を受け取っていない旅行者も増加することでしょう。UTUの目的はこのギャップを埋めることにあります。世界中から訪れる旅行者は、現在の付加価値税(VAT)の還付金市場が画期的な変革を遂げることににより、大きなメリットを得ることができます。付加価値税(VAT)の還付金市場では、システムに対する多くの不満が出ているにもかかわらず、付加価値税(VAT)の還付金を受け取る際に、かなり多くの手数料が引かれていることはあまり認識されていません。

**UTUのマーケティング担当シニア・バイス・プレジデントであるサンジェイ・シンチウエイド(Sanjay Chinchwade)**は、「多くの買い物客は、付加価値税(VAT)の還付申請の方法には、いくつかの選択肢があり、選択によってはより多くの還付が得られるということを知りません。UTUは、数十年間ほとんど変わっていない書面により付加価値税(VAT)の還付プロセスや、あまりにも多くの手数料が発生する仕組みの革新と進化を目指しています。私たちのアプリをご利用いただくことで、旅行者が免税申請の方法を選ぶことができ、より多くの付加価値税(VAT)還付金を受け取ることができるようになります」と述べています。

## UTU Directの発表

現在、付加価値税(VAT)に対する還付割合が55-60%であるのに対し、本日、イタリアでサービスをスタートする『**UTU Direct**』は、85%の還付を実現します。『**UTU Direct**』の使い方は簡単で、イタリアで発行された付加価値税(VAT)還付申告書であれば、どの還付事業者が発行したもので、空港や市内、あるいはモンテナポレオーネ通りにあるUTUのカスタマーサービスカウンターに持ち込んで申請することができます。サービスカウンターがどこにあるかは、アプリ『**UTU Tax Free**』を使えば簡単に所在地を確認することができます。これらのサービスを利用し、さまざまな還付事業者が発行した付加価値税(VAT)還付申告書をまとめることで、利用者はイタリアの主要空港にある付加価値税(VAT)還付事業者のブースに並んで手続きすることなく、直接税関に向かって手続きを進めることができます。『**UTU Direct**』は、付加価値税(VAT)の還付に公平性と自由をもたらします。



『**UTU Direct**』の発表は、将来のイノベーションに弾みをつけるものです。また数週間後、UTUは、ユーロ圏19カ国で、旅行者や買い物客が利用でき、現在の一般的な付加価値税(VAT)に関する還付割合(約55-60%)に対して最大5%多くのキャッシュバックを提供する『**UTU Plus**』(アプリ内サービス)を発表する予定です。

UTUは、付加価値税(VAT)の還付の仕組みを、買い物客にとって不利な事業モデルから店舗と買い物客の双方がメリットを得られるモデルへと変革することを目指しております。その革新力は、付加価値税(VAT)還付、決済、ロイヤリティプログラム分野で実績のある強力なマネジメントチームのほか、これまでにタイで2年間展開している、ショッピング・リワードプログラムでの実績に裏打ちされています。

シンチウエイドは次のように述べています。「『**UTU Plus**』は、ユーロ諸国で使用されるさまざまな付加価値税(VAT)還付申告書に対応しているため、買い物客にとって不可欠なアプリとなるでしょう。2020年の第一四半期には、『**UTU Plus**』のイギリス・ポンド版、スイス・フラン版のローンチを予定しており、ユーロ圏におけるサービスをさらに強化して参ります。」

UTU はまた、イタリアの一部店舗で付加価値税(VAT)の 100%還付を実現する製品のテストを開始しており、一般公開を目指しています。

『**UTU Tax Free**』は、すべての主要アプリストアからご利用いただけます。

#### <UTU について>

2015年にシンガポールで設立されたUTUは、まずタイで、越境リワードプログラムのプラットフォームを開発し、現在では世界8カ国で事業展開しています。UTUは個人情報である決済カード情報を扱ったり、決済プラットフォームと接続するためのPCI認定を取得しています。ヨーロッパでは、唯一のPCI認定付加価値税(VAT)還付オペレーターとして、欧州19カ国で付加価値税(VAT)還付サービスを提供しています。お客様により大きな価値をもたらすために、顧客中心のシームレスなデジタルサービスを実現すべく、私たちは、日々、イノベーションに取り組んでいます。

[www.utu.global](http://www.utu.global)